

新たな進出国候補であるインドでホーローの受容性調査のため
インド・ニューデリーで開催されたアジア最大級の建築系展示会
「Economic Times ACETECH 展」に初出展

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタANDARD株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：渡辺岳夫）は、2023年12月14日（木）～17日（日）にインド・ニューデリーで行われた「Economic Times ACETECH New Delhi」に初出展し、世界唯一のホーローシステムキッチンの展示や、ホーローの実演などを行いました。当社は今後の海外事業においてインドを重点戦略候補国として位置付けており、進出を検討する上で、現地でのホーローの受容性調査やパートナー候補企業選定のため、今回の出展に至りました。



（左：タカラスタANDARDの展示ブース／右：来場者でにぎわう様子<12/15撮影>）

「Economic Times ACETECH 展」は、建築資材とホームインテリア製品に関する展示会で、アジア最大規模を誇ります。

今回タカラスタANDARDのブースでは、世界唯一のホーローシステムキッチンのフラッグシップモデル「レミュー」を2台展示。インドでの製品展示は初めてとなります。また、今回の展示会では唯一の日系企業の出展となりました。

国土交通省が取りまとめている建築着工統計調査によると、国内の新設住宅着工戸数は1990年の約170万戸をピークに減少を続けており、2022年の統計では約86万戸とピーク時の約半分の水準となっています。そこで新たな市場として考えられるうちの一つが海外でしたが、かつて住宅設備機器業界では、各国の気候や生活習慣、文化等の違いや現地に比べて高コストであることなどを理由に、海外での展開は難しいと言われていました。しかし、海外に比べて圧倒的に優れている日本の商品の人気は近年確固たる地位を築いており、現在では複数のメーカーが積極的に海外に展開を広げています。

当社は国内の競合企業の中では比較的后発として、8年前に本格的に海外展開を開始。独自の「高品位ホーロー」を武器に、アジア圏を中心に順調に売り上げを伸ばしてきました。2023年度には約10億円だった海外売上を2030年までに100億円まで拡大することを目標にしており、営業活動と並行してマーケティング活動も行ってきました。

国連経済社会局の推計によると、インドは2023年4月末までに総人口が14億2577万人余りに達し、中国を追い越して世界一になっています。また、その人口増を原動力にGDP(国内総生産)は、欧州の各国を追い抜いて世界5位となっており、今後日本も抜いてインドが世界3位の経済大国になることが確実視されています。また、それに伴い、中間所得層・富裕層の人数も拡大すると考えられています。住環境にこだわりを持つそれらの層にとって、高級感があり、耐久性や清掃性に優れた世界で唯一のホーローキッチンは大きな一つの選択肢になりうると考え、インドを新たな重点候補国として検討を開始しました。

進出を検討するにあたり、世界唯一であるが故に認知度のないホーローシステムキッチンに対して、どのような反応を得られるか調査するため、今回「Economic Times ACETECH New Delhi」に初出展する運びとなりました。

4日間の会期中で、約500名のインテリアデザイナーや設計会社の担当者が当社ブースへ来場。ほとんどの方が国内同様のホーローの実演に驚かれ、その清掃性やデザイン性を高く評価いただきました。耐用年数などについても多くのご質問をいただき、耐久性が高くサステナブルなホーロー製品に対して、前向きな反応をいただくことができました。

また、次世代の革新的な提案を行った初出展メーカーとして、ACETECH 展示会事務局から表彰も受けるなど、展示会内でも大きな注目を集めました。

今回の展示会を通して、当社独自の「高品位ホーロー」は、インドにとって非常に親和性の高い商品であるという結果を得ることができました。今後インド進出について具体的に検討を進めていく予定です。

<参考資料> 「Economic Times ACETECH New Delhi」について

- (1) 開催日：2023年12月14日(木)～17日(日)
- (2) 会場：Pragati Maidan, ニューデリー, インド
- (3) 当社ブースサイズ：30㎡
- (4) 展示製品：ホーローシステムキッチン「レミュー」2台
ホーロー内装材「エマウォール インテリアタイプ」
- (5) 出展者数：約200社 ※事務局発表

<タカラスタンダードとは>

1912年創業。独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立：1912年5月30日(創業111年) / 売上高<連結>：2,115億円(2022年度) / 従業員数<連結>：6,445名(2023年3月末時点)]